不

独立行政法人国際協力機構(以下「機構」という。)がコンサルタント等との 業務実施契約に基づき実施する案件を公示します。

これら案件の選定に当たっては、企画競争(プロポーザル方式)を採用しま

す

プロポーザル作成に係る業務指示書を各案件の公示において指定する日から配 布しますので、応募のためのプロポーザル作成に当たっては、同業務指示書に基 づき、当機構ホームページで公開している「プロポーザル作成ガイドライン」に 従って作成願います。

なお、公示に関する照会は調達部(Tel: 03-5226-6612)あてにお願いします。

2018年10月24日

独立行政法人国際協力機構 本部契約担当役 理事

【1.競争参加資格(プロポーザル提出の資格)】 (1)以下のいずれかに該当する者は、JICA契約事務取扱細則(平成15年細則(調)第8号)第4条に基づき、 競争参加資格を認めません。

1)破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者

- 2) 「独立行政法人国際協力機構反社会的勢力への対応に関する規程」(平成24年規程(総)第25号) 第2条第1項の各号に掲げる者
- 3)「独立行政法人国際協力機構契約競争参加資格停止措置規程」(平成20年規程(調)第42号)に基づく契約競争参加資格停止措置を受けている者
 (2)JICA契約事務取扱細則第5条に基づき、以下の資格を追加して定めます。

- 4)平成28・29・30年度全省庁統一資格を有すること。同資格を有していない場合は機構の「簡易 審査」を受けていること。 5)その他個別案件の公示の「3 条件等」において規定されている要件を満たしていること。

【2.業務指示書の配布】

業務指示書及び配布資料等の配布は、全省庁統一資格を有している法人(JICAの簡易審査申請中の法人を含む。)のみを対象として、電子データをダウンロードする方法で行います。 詳しくは、機構ホームページ「業務指示書等の電子配付について【コンサルタント等契約】」 (https://www.jica.go.jp/announce/notice/distribution.html)を参照願います。

【3.情報の公開について】
本公示により、プロポーザルを提出するコンサルタント等においては、その法人、個人、団体名を、コンサルタント等契約情報として機構ホームページ上に原則公表しますのでご承知下さい。
また、本公示により契約に至った契約先に関する情報を機構ホームページ上で公表することとしますので、本内容に同意の上で、プロポーザルの提出及び契約の締結を行っていただきますようご理解を

お願いいたします。 なお、プロポーザルの提出及び契約の締結をもって、本件公表に同意されたものとみなさせていただき

す。 具体的には、 「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づき、下記リンク のとおり契約に係る情報を公表します。

(http://www.jica.go.jp/announce/proper/domestic/index.html) また、下記(1)に該当する場合は右リンクのとおり契約に係る情報を公表します。

(http://www.jica.go.jp/disc/keiyaku_0701.html)

- (1)公表の対象となる契約相手方(共同企業体を結成する場合は共同企業体の構成員を含む。)
- 1) 公衣の対象になる突制相手力(共同正義体を結成する場合は共同企業体の構成員を含む。) 次のいずれにも該当する契約相手方を対象とします。 ア . 当該契約の締結日において、当機構で役員を経験した者が再就職していること、又は当機構で課長相当職以上の職を経験した者が役員等(注)として再就職していること 注)役員等とは、役員のほか、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、 経営や業務運営について、助言することなどにより影響力を与え得ると認められる者を含む。 イ . 当機構との間の取引高が総売上又は事業収入の3分の1以上を占めていること

)公表する情報

契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約相手方の氏名・住所、契約金額とあわせ、 次に掲げる情報を公表します。

ア.対象となる再就職者の氏名、再就職先での現在の職名、当機構での最終職名

イ.契約相手方の直近3ヵ年の財務諸表における当機構との取引高ウ.契約相手方の総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引割合エ.一者応札又は応募である場合はその旨(3)当機構の役職員経験者の有無の確認日当該契約の締結日とします。
(4)情報の提供契約締結日から1ヶ月以内に、所定の様式にて必要な情報を提供頂くことになります。

番号: 180356

国名:インド 担当:南アジア部

案件名:ナグプール市ナグ川浄化事業準備調査【有償勘定技術支援】

業務区分:プロジェクト形成(有償)

1 選定プロセス

(1) 業務指示書等配布依頼書受付期間:2018年10月24日から2018年10月30日12:00まで

受付時期が遅れる場合は、当機構ウェブサイトにて告知します。

配布方法はウェブサイト「業務指示書等の電子配布について」を参照願います。

(https://www.jica.go.jp/announce/notice/distribution.html)

(2) 業務指示書等ダウンロード期間:2018年10月24日から2018年10月30日23:59まで

上記期間であれば、ダウンロードは土日祝日を含め、24時間可能です。

(3) プロポーザル提出:2018年11月9日12:00まで

提出場所はJICA本部1F調達部受付です。

(4) 選定結果通知(予定) :11月下旬

(5) 契約交渉(予定) :11月下旬~12月上旬

2 業務の内容

【調査概要】

本事業の対象地域であるマハラシュトラ州ナグプール市は人口約250万人(2011年、国勢調査)を擁する。同市はピリ川流域の北区、ナグ川流域の中央区、ポーラ川支流流域の南区の3地区からなり、ナグ川は同市中央区を約17km、ピリ川は同市北区を約18kmに亘り横断している。急激な都市化の影響によりナグ川、ピリ川には未処理の汚水が流れ込んでいるが、両河川ともに水量が少なく、雨季以外には汚水のみが流れている状況にあり、人口が集中する同市北区、中央区の住環境に多大な悪影響を及ぼしている。また、両河川は下流で灌漑・工業用水に利用されるダムに流れ込んでいるため、河川の汚染によるダムの汚染も深刻化しており、マハラシュトラ州公害管理局(Maharashtra Pollution Control Board)はダムの汚染源であるナグ川、ピリ川の浄化をナグプール市に申し入れている。かかる状況下、インド政府より要請がなされた本事業は、下水道施設の整備等を行うことにより、同市を流れるナグ川、ピリ川の水質改善を図り、両河川流域及びその下流域住民の衛生・生活環境の改善に寄与するものである。本協力準備調査は、インド政府からの要請を踏まえ、当該事業の目的、概要、事業費、事業実施体制、運営・維持管理体制、環境及び社会面の配慮等、我が国有償資金協力事業として実施するための審査に必要な事項の調査を行うことを目的として実施するものである。

【調査項目】

- 1) 事業の背景と必要性
- 2) 事業費
- 3) 事業実施体制、運営/維持・管理体制
- 4) 調達・施工方法
- 5) 運用・効果指標
- 6) 環境社会配慮 等

3 条件等

(1)参加要件

日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。

(2)参加の制限

特になし。

4 契約期間(予定)

2018年12月中旬~2019年9月下旬

5 想定人月(予定)

22.87 M/M